



〈赤磐医師会病院基本理念〉

- ❖ 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- ❖ 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ❖ かかりつけ医との連携を深め、地域と共にある病院を目指します。



赤磐医師会病院

新年度挨拶

看護部長 近藤 加奈子



やわらかな春風に心華やぐ季節となり、赤磐医師会病院も新年度を迎えております。看護部は、30年以上当院で頑張っていたいただいた里村看護師長、平田看護主任、西山看護師の3名が定年退職となりました。赤磐医師会病院の歴史とともに歩んで来られた先輩方に深く敬意を表します。3名ともプラチナナースとして引き続き当院で勤務されています。今後も働き続けられる魅力ある病院となるように最善を尽くしていきます。

そして新たに梅森看護師長を迎えました。外来看護の経験が豊富で、いつも元気に動いている印象があり、笑顔が素敵な頼もしい師長です。梅森師長とともに看護部全員で、患者さんや地域の方々に優しい笑顔で温かい看護を目指し、頑張っています。今後ともよろしくお願いいたします。



令和8年度の事業が動き始めます

事務局長 羽場 義浩

公益社団法人赤磐医師会（以下「法人」という。）並びに赤磐医師会病院（以下「病院」という。）で、令和8年度の主要な事業が、次のとおり動き始めますので、その一部を紹介いたします。

まずは、法人であります。地域医療活動では特定健診、予防接種、乳幼児健診、乳がんの個別及び集団検診、胃がん、大腸がん、乳がんの精密健診等を行う予定であり、胃がん、肺がんの読影会の開催も継続して参ります。休日当番医としては、内科系医師を中心に赤磐市と岡山市東区瀬戸町で各日2医療機関が活動することとしており、「あかいわ☆瀬戸休日内科診療所」の診療内容の充実も図ることとしております。

介護保険活動としましては、主治医意見書作成と認定審査会への出席を行うこととしており、地域包括ケア会議出席の際には、専門家としての意見を口述するとともに、行政との連携を深め、福祉施策の支援も継続して参ります。

学校健診事業としては、保育園・認定こども園・幼稚園医、小学校医、中学校医として活動する予定ですが、携わっている開業医の高齢化と小児科医不足は後の大きな課題と考えられています。

産業保健事業としては、事務局内に「東備地域産業保健センター」が設置され、メンタルヘルス対策・ストレスチェックに不安を抱く小規模事業所の支援や働き方改革による過重労働防止のための相談会の開催等を継続して参ります。なお、当法人・和気医師会には産業医が複数名登録されていますが、高齢化が課題となっており、周辺医師会との連携を視野に産業医の確保に努めて参ります。

へき地対策としては、病院がへき地医療拠点病院として、しっかりと役割を果たすもので、赤磐市国保佐伯北診療所、是里診療所、和気町国保塩田診療所、赤磐医師会病院附属仁美診療所に医師を派遣し、地域医療を支えて参ります。

災害対策としては、具体的な緊急支援活動について議論を高めていく必要があり、各医療機関や会員・従事員の被災状況把握を踏まえた適時適切な医療支援となるよう、BCP（災害時事業継続計画）の作成を図ることとしています。

次に、病院であります。令和8年6月の診療報酬改定（以下「診療報酬改定」という。）は、急性期医療体制と回復期・療養期医療をより明確に役割分担するというような内容であり、これに従った体制づくりを求められています。

1. 医療連携の推進と医療サービスの向上、および介護施設との連携強化

医師会員・登録医や岡山市内総合病院を中心に連携を強化し、紹介外来や紹介入院を積極的に受け入れて参ります。

また、当病院は東備地域において唯一、肥満症治療が可能な医療施設に指定されており、肥満症外来や血液内科外来などの専門外来をさらに拡充して参ります。

利用が伸び悩んでいる患者搬送業務も、医師会員の要請に応えつつ、介護施設との連携も継続していく予定です。

2. 医師及び看護師等の医療関係従事者マンパワー確保

今後の専攻医の確保は、岡山県が医師過剰地域として扱われているため、シーリング（専攻医定員の天井）の問題や、地域研修の考え方に対する制度変更等の影響により、年々困難になりつつあります。将来的には専攻医派遣に頼らない、常勤医師のさらなる確保に努めなければならないと考えています。

また、薬剤師、看護師等の技術職の確保はもとより、医療DXやサイバーセキュリティなどの新たな分野を担う職員の確保も喫緊の課題であり、しっかりと対応することとしています。

3. 医療DX化の推進

診療報酬改定では、医療DXに関する取り組みの評価が明記されている点や、近年一般病院をターゲットにしたサイバー犯罪の事例が岡山県内でも散見されていることから、当病院に新組織である「病院情報管理センター」を設置します。

当該センターを中心に、今年度は現行の電子カルテシステムの更新を予定しておりますが、各種部門システムに加え、給与・勤怠管理システム等の総務管理系のシステムの改修にも着手したいと考えています。なお、病院内の個人情報を守る職員のネットリテラシーなどの資質向上も喫緊の課題であることから、携わる職員の自覚を一層促す研修会の開催等にも取り組んで参ります。

4. 第4次増築及び改築工事の検討

昭和57年の当病院開設当初から使用している西館および東館は既に築40年以上が経過し、老朽化が著しく、これまで「建て替えに関する検討」や「新病院建築に向けたワーキンググループ」の招集によって、将来の医療需要や地域にとって必要な病院像を検討して参りました。しかしながら、昨今の建築資材や人件費の高騰などによる建築コストの増加は異次元的状况で、これまでの建築計画も併せて大幅な見直しを余儀なくされております。

特に、西館においては、給排水設備や給湯・空調設備等に不具合や故障が頻発し、管理部品の調達にも困っている状況で、配管内部の調査を緊急に行うこととしております。いずれにしても、「建て替え」か「新棟建築」の議論を深めていかなければならないと考えています。

あとがき

私は、こちらの団体に入職しまして2年目となりますが、微力ながら、事務方として院内外の各先生方を支え、安定した病院経営等を以って、地域から信頼され地域と共にある病院づくりに邁進する所存でございます。

なお、きわめて個人的なことで恐縮なのですが、実は法人事務局の電話番号の下4桁番号が、私が26年前に取得した自宅の電話番号下4桁と同じでありまして、赤磐医師会にお世話になると決まって、用意された名刺の電話番号に、なんで個人の自宅の電話番号が記載されているのかと疑問に思ったことと、妻からも「ご縁とはあるもの」と言われたことを鮮明に覚えています。

なお、私が所有する車のナンバープレートも同様番号であります。「法人に付度してであります」と言えないかと、考えているところでございます。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年度看護研究発表会

令和8年3月4日に院内看護研究発表会を開催しました。今年度も岡山県立大学 准教授 佐々木新介先生に1年にわたりご指導をいただき、2題発表することができました。

当院看護職員のダブルチェックに対する認識の実態

西2階病棟 笹山 行藤

凍結キシロカインビスカス法による咽頭麻酔の効果について ～苦痛の少ない前処置を目指して～

外来 船曳 福圓

2題ともとても興味深いテーマでした。院外からの参加者も多く、質疑応答も活発でありとても有意義な会になったと感じています。今回の研究での成果を、今後の看護へと活かし、安全・安楽な看護提供に繋げていきたいと思いをします。



低GIってなんだろう?



Q 最近話題の低GIって何ですか？

GIとは「グリセミック・インデックス (Glycemic Index)」のことで、食品が体内で糖に変わり、血糖値が上昇するスピードを数値化したもののことです。ブドウ糖を100とした比率のことで70以上を「高GI食品」といい、56～69のものを「中GI食品」、55以下を「低GI食品」としています。GI値が高い食品ほど血糖値の上がる速度は速く、低い食品ほど遅くなります。

高GI食品の代表的な食品は私たちの主食である白米やうどん、食パン、野菜の人参、とうもろこし、じゃがいも等です。中GI食品は玄米、そば、スパゲッティー、かぼちゃ、長芋、里芋、さつまいも、すいか、バナナ等です。低GI食品は全粒粉パン、トマト、ごぼう、キャベツ、ほうれん草、ピーマン、豆腐や納豆、桃、リンゴ、柿等の果物です。

Q 食べ方(順番)、量など気を付けることはありますか？

ここで注意が必要なのは、決して高GI食品が良くないという訳ではありません。高GI食品を食べるときは、低GI食品を先に食べるようにすれば良いのです。良く「野菜から食べましょう」と言われますが、これは高GI食品の急激な血糖上昇を抑える食べ方なのです。そしてもう一つ大切なのは「ゆっくりよく噛んで時間をかけて食べる」ことです。そうすることで、血糖や脂肪の吸収を抑制することが出来ます。また高GI食品は、自分に合った適切な量を摂取することが大切です。

栄養科

そうじゃ吉備路マラソン2026に 参加してみて



マラソン部 山本 英人

赤磐医師会病院マラソン部は、令和8年2月22日(日)に総社市で開催された「そうじゃ吉備路マラソン2026」に参加し、日頃の練習の成果を発揮してきました。

当院のマラソン部は、職種を問わず病院内のランニング好きな職員が集まり、基本的には「おかやまマラソン」、「そうじゃ吉備路マラソン」に出場し、個人目標の達成や健康づくりを目的に、日々トレーニングに励んでいます。

今回の大会には10名がエントリーし、ハーフマラソン、10キロマラソン、ユニバーサルランなどに挑戦しました。

メディカルサポートランナーとして参加したスタッフもあり、ランナーの健康状態に気を配りながら走るという貴重な経験をすることができたとのことです。

他にも、新聞に記録が掲載されたり、なんとか制限時間いっぱいまでゴールしたり、様々な形で大会に参加しました。

当日は天候に恵まれ全員が完走でき、マラソンを楽しむことが出来ました。次回は11月に開催される「おかやまマラソン2026」に参加予定です。

また、ベストな結果が出せるように頑張ります。



職員旅行に 行ってきました!

2月に、いちご狩りと牡蠣の食べ放題へ行きました。
職員の家族も参加し、楽しいひと時を過ごしました。



赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

令和8年4月1日より

		月	火	水	木	金
外来診療・健康診断	内科一診	藤原 敬士	平井 通雄	藤原 敬士	平井 通雄	ジョンソン美歌
	内科二診	加瀬 太一	土居 拓史	道満 啓	瀧川 雄貴	担当医
	内科三診	津田 彬			寺田 知世	
	内科午前予約外来	灘 隆宏	佐藤 敦彦	友田 純		
	内科午後予約外来	※1 佐藤 敦彦 ※2 岡崎 倫子		※3 國富 恵実	※4 大村 大輔	
	外科	片岡 正文 (呼吸器・一般)	宮木 功次	※5 仁熊 健文	片岡 正文 (呼吸器・一般)	宮木 功次 蓮岡 英明(第3)
	整形外科	片山 信昭	※6 難波 和昌	片山 信昭		片山 信昭(第2・4) 難波 和昌
	リウマチ外来 (予約・紹介制)		※7 片山 信昭			
	上肢・手の外科 (予約・紹介制)				※8 今谷 潤也	
	泌尿器科			※9 渡部 智文		渡邊 豊彦
	呼吸器内科 (予約・紹介制)		工藤健一郎 ※15 長崎 泰有	藤原 慶一	松尾 潔	
	糖尿病内科 (予約・紹介制)	※10 大宮 照明		※10 長谷川百花 ※11 長谷川百花	※10 近藤 稔人	※11 長谷川百花
	循環器内科 (予約・紹介制)	近間 俊介	※12 赤木 達	※13 植木 悠太	※14 赤木 達	
	腎臓内科 (予約・紹介制)	川北智英子	大宮 照明			
	膠原病内科 (予約・紹介制)		※16 勝山 恵理			※16 渡辺 晴樹
	脳神経内科 (予約・紹介制)				樹下 明典	
脳神経外科 (予約・紹介制)					山下 太郎	
血液内科 (予約・紹介制)		中村 真				
健康診断	友田 純		田中 良治	担当医	平井 通雄	

診療受付時間：午前8時30分～午前11時

内科	※1 月曜日	午後1時～午後4時
	※2 月曜日	午後1時30分～午後3時
	※3 水曜日	午後2時～午後4時
	※4 木曜日	午後2時～午後4時
整形外科	※5 水曜日	午前10時～午後12時
	※6 火曜日	午後1時～午後3時
	※7 火曜日	午後1時～午後3時
リウマチ外来	※8 木曜日	午前9時30分～午前10時
	※9 水曜日	午前8時30分～午後12時
糖尿病内科	※10 月・水・木曜日	午後2時～午後4時
	※11 水・金曜日	午前9時～午前11時
循環器内科	※12 火曜日	午後2時～午後4時
	※13 水曜日	午前9時30分～午前11時
	※14 木曜日	午前8時30分～午前11時 午後1時30分～午後4時
呼吸器内科	※15 火曜日	午後2時～午後4時
膠原病内科	※16 火・金曜日	午後2時～午後4時

※都合により休診になることがあります。

あ

と

が

き

- ☑ コミュニケーション(対話)
- ☑ メール(笑顔)
- ☑ モビリティ(機敏性)
- ☑ スキル(技術)

春になると少し遠回りして桜のトンネルを通勤します。毎年ながら新鮮な気持ちになれるのは桜のおかげでしょうか。過ごしやすい季節が短くなったこの頃ですが、春を楽しみたいと思います。

(編集部：山崎)

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

HP <https://www.akaiwa-mah.jp/>

発行日 令和8年4月15日

